

TOSHIBA

2023年度 第2四半期決算

2023年11月14日

株式会社 東芝

注意事項

- この資料には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- 当社グループはグローバル企業として市場環境等が異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）により、当社の予測とは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。詳細については、有価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て連結ベースの6ヶ月累計です。
- 注記が無い限り、セグメント情報における業績を、現組織ベースに組み替えて表示しています。
- 当社はキオクシアホールディングス(株)（以下「キオクシア」）の経営に関与しておらず、同社の業績予想を入手していないため、当社グループの財政状態、経営成績またはキャッシュ・フローの見通しにはキオクシアの影響は含まれておりません。

今回決算のポイント

23/上期実績 営業損益は増益も、営業外損益影響で当期純損益は減益
23年度予想 前回予想(8/7公表)を据え置き

- 営業損益は対前同増益も、営業外損益の減益により当期純損益は減益
 - 売上高 22/上期 15,952億円 → 23/上期 14,977億円 (対前同 ▲975億円)
 - 営業損益 22/上期 27億円 → 23/上期 223億円 (対前同 +196億円)
 - 当期純損益 22/上期 1,007億円 → 23/上期 ▲521億円 (対前同 ▲1,528億円)
- フリー・キャッシュ・フローは運転資金の改善等により対前同増加
- 受注高は大型案件受注に伴い対前同+15%増加、受注残も堅調に推移
- 23年度業績予想は、足許の状況を踏まえ、前回予想(8/7公表)の営業利益1,100億円を据え置き

ご説明内容

01 全社業績

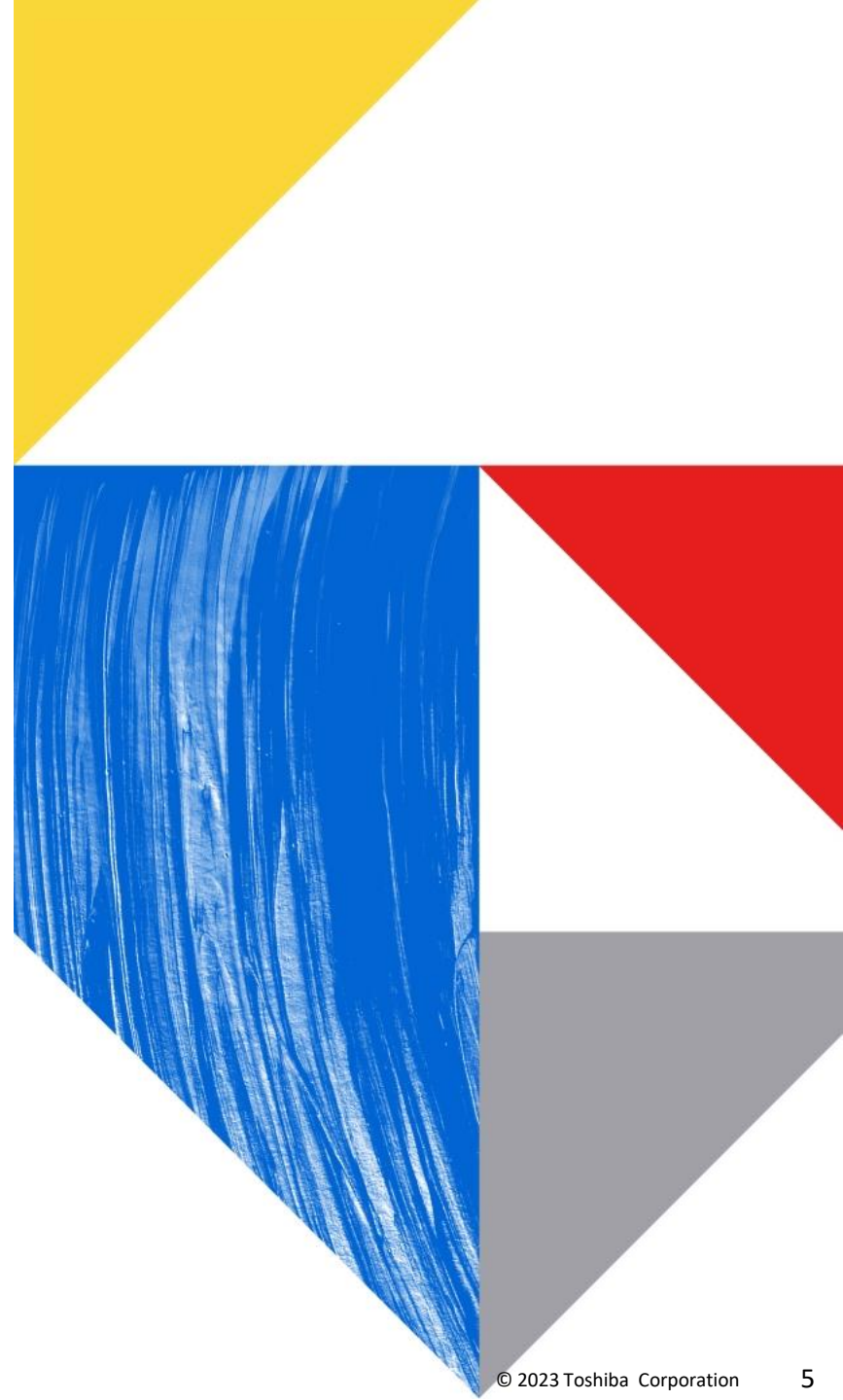
02 セグメント業績

03 補足説明事項

04 2023年度業績予想

01

全社業績



損益項目

営業損益は対前同増益も、当期純損益は営業外損益の影響により対前同減益

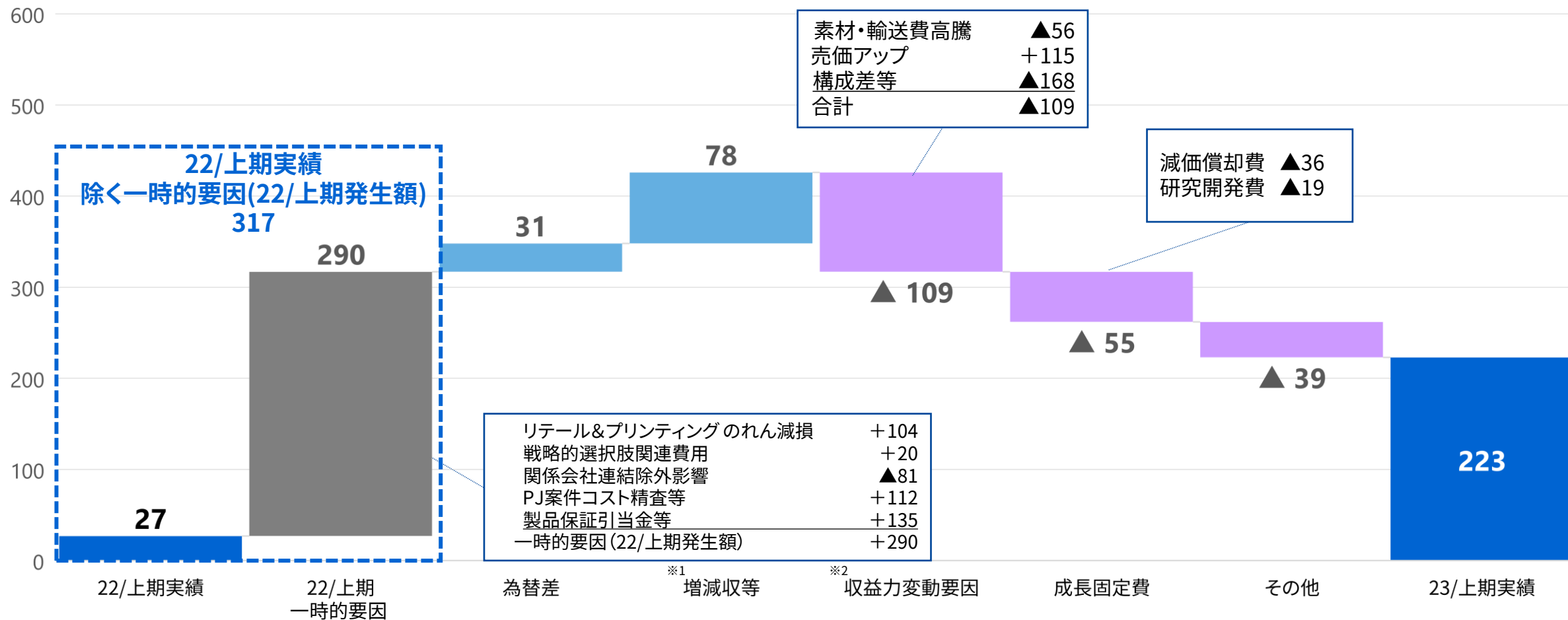
	22/上期	23/上期	差	主な差異要因	単位:億円 (↗):改善要因 (↘):悪化要因
売上高 伸長率	15,952	14,977	▲975 ▲6%	(↗) エネルギーシステムSL、インフラシステムSL、リテール&プリンティングSL (↘) ビルSL、デバイス&ストレージSL、デジタルSL、その他 うち為替影響 +308	
営業損益 ROS	27 0.2%	223 1.5%	+196 +1.3%pt	(↗) エネルギーシステムSL、インフラシステムSL、リテール&プリンティングSL、その他 (↘) ビルSL、デバイス&ストレージSL、デジタルSL うち為替影響 +31	
EBITDA EBITDAマージン	※1 588 3.7%	716 4.8%	+128 +1.1%pt		
税引前損益	1,305	▲394	▲1,699	(↘) 営業損益 +196 営業外損益 ▲1,895	
当期純損益 一株当たり当期純損益 発行済株式数(千株) ※2	1,007 232.67円 432,642	▲521 ▲120.47円 432,765	▲1,528 ▲353.14円 +123		
期中平均為替レート (米ドル)	132円	140円	+8円		

※“SL”はソリューションの略 ※1 EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん減損 ※2 発行済株式数は期中平均発行数(自己株式控除後)

営業損益分析(22/上期→23/上期)

構成差等の減益影響があるものの、一時的要因の改善により増益

単位:億円



※1 増減収、固定費増減等 ※2 素材・輸送費高騰、売価、構成差等

営業外損益

キオクシア持分法損益等の影響により対前同減益

単位：億円

	22/上期	23/上期	差	
金融収支	▲7	6	+13	
為替差損益	▲85	17	+102	
固定資産売却損益	44	▲11	▲55	
有価証券売却損益	※1 919	0	▲919	※1:東芝キャリア株の売却益 618 広東美芝精密製造社および 広東美芝コンプレッサー社の売却益 200 中部東芝エンジニアリング株*の売却益 100
訴訟和解費用	▲88	▲21	+67	
持分法損益	318	▲690	※2 ▲1,008	※2:キオクシア持分法損益差 ▲1,014 (22/上期 253→23/上期 ▲761)
その他	※3 177	※4 82	▲95	※3:東芝キャリア株の残存持分再評価益 100 ※4:株式評価損益 106
合計	1,278	▲617	▲1,895	

※当社はキオクシアの経営に関与しておらず、当社としてキオクシアの業績をご説明する立場にないことからキオクシアの業績の詳細についてのご説明は差し控させていただきます。

*現 キオクシアエンジニアリング株

キャッシュ・フロー／バランスシート項目

	22/上期	23/上期	差	主な差異要因
フリー・キャッシュ・フロー	758	1,073	+315	
営業キャッシュ・フロー	180	1,389	+1,209 (↗)	運転資金改善、税金支払の減少等
投資キャッシュ・フロー	578	▲316	▲894 (↘)	前年度における有価証券売却影響（※1）等

単位：億円
 (↗):改善要因
 (↘):悪化要因

	23/3末	23/9末	差	主な差異要因
株主資本	12,474	12,349	▲125 (↘)	その他の包括損益累計額 + 373
株主資本比率	35.2%	36.1%	+0.9%pt (↗)	当期純損益 ▲521
Net有利子負債 ※	1,617	477	▲1,140 (↗)	フリー・キャッシュ・フロー +1,073
除く、オペレーティングリース債務	657	▲377	▲1,034	
Net D/Eレシオ	13%	4%	▲9%pt	
除く、オペレーティングリース債務	5%	▲3%	▲8%pt	

※1 東芝キャリア(株)、広東美芝精密製造社および広東美芝コンプレッサー社、中部東芝エンジニアリング(株)(現 キオクシアエンジニアリング(株))の有価証券売却影響

※ Net有利子負債がマイナスの場合、Netキャッシュの状態(現金同等物が有利子負債を上回る)であることを示しています。

詳細項目

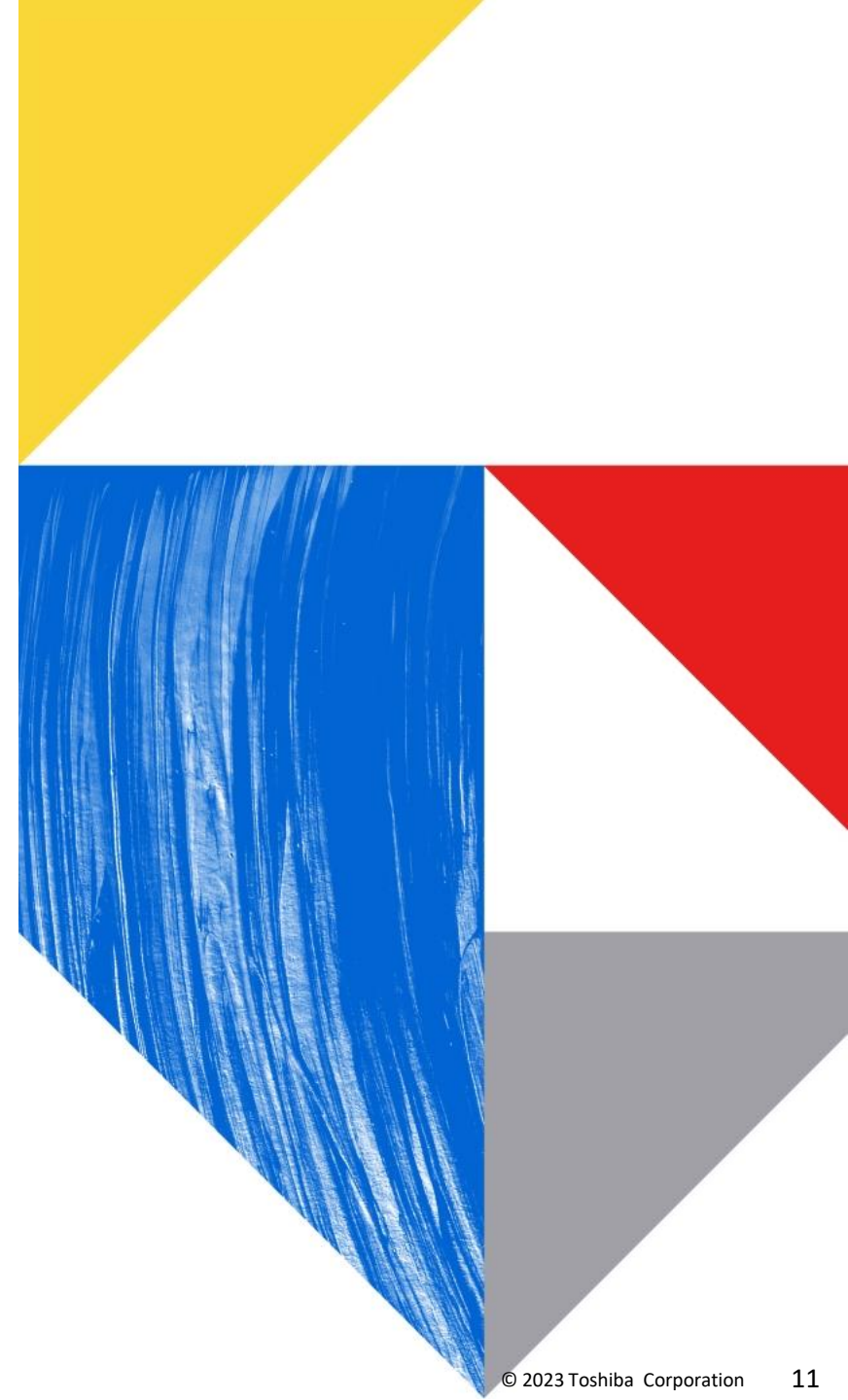
単位:億円

	22/上期	23/上期	差
売上高	15,952	14,977	▲975
営業損益	27	223	+196
営業外損益	1,278	▲617	▲1,895
税引前損益	1,305	▲394	▲1,699
税金費用	▲199	▲101	+98
非支配持分控除前当期純損益	1,106	▲495	▲1,601
非支配持分帰属損益	▲99	▲26	+73
当期純損益	1,007	▲521	▲1,528
1株当たり当期純損益	232.67円	▲120.47円	▲353.14円
フリー・キャッシュ・フロー	758	1,073	+315

	23/3末	23/9末	差
株主資本	12,474	12,349	▲125
株主資本比率	35.2%	36.1%	+0.9%pt
純資産	13,371	13,271	▲100
Net有利子負債	1,617	477	▲1,140
Net D/Eレシオ	13%	4%	▲9%pt
期末日為替レート(米ドル)	134円	150円	+16円

02

セグメント業績



セグメント業績

		22/上期	23/上期	差	(伸長率)	23/2Q	単位:億円 対前同
エネルギーシステム ソリューション	売上高	2,805	2,822	+17	(+1%)	1,414	▲173
	営業損益	▲50	83	+133		9	▲17
	ROS	▲1.8%	2.9%	+4.7%pt		0.6%	▲1.0%pt
インフラシステム ソリューション	売上高	2,970	3,031	+61	(+2%)	1,651	+19
	営業損益	37	144	+107		105	+78
	ROS	1.2%	4.8%	+3.6%pt		6.4%	+4.7%pt
ビル ソリューション	売上高	2,581	1,716	▲865	(▲34%)	898	▲260
	営業損益	7	▲23	▲30		▲8	▲12
	ROS	0.3%	▲1.3%	▲1.6%pt		▲0.9%	▲1.2%pt
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	2,462	2,636	+174	(+7%)	1,412	+56
	営業損益	▲45	58	+103		46	+93
	ROS	▲1.8%	2.2%	+4.0%pt		3.3%	+6.8%pt
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	4,032	3,785	▲247	(▲6%)	2,066	▲151
	営業損益	202	75	▲127		34	▲91
	ROS	5.0%	2.0%	▲3.0%pt		1.6%	▲4.0%pt
デジタル ソリューション	売上高	1,094	1,072	▲22	(▲2%)	564	▲33
	営業損益	78	63	▲15		37	▲21
	ROS	7.1%	5.9%	▲1.2%pt		6.6%	▲3.1%pt
その他	売上高	1,094	1,051	▲43	(▲4%)	547	▲41
	営業損益	▲228	▲217	+11		▲128	▲6
消去	売上高	▲1,086	▲1,136	▲50		▲616	▲26
	営業損益	26	40	+14		14	+10
合計	売上高	15,952	14,977	▲975	(▲6%)	7,936	▲609
	営業損益	27	223	+196		109	+34
	ROS	0.2%	1.5%	+1.3%pt		1.4%	+0.5%pt

※ 22上期実績はインフラシステムソリューションとデジタルソリューションとの間で一部を組み替えています。

※ ビルソリューションにおいて、22上期実績には当社の連結対象から外れた空調事業の数値が含まれています。

エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		22/上期	23/上期	差	主な差異要因	23/2Q	対前同
エネルギーシステム ソリューション	売上高	2,805	2,822	+17	為替影響 +30	1,414	▲173
	営業損益	▲50	83	+133	為替影響 +1	9	▲17
	ROS	▲1.8%	2.9%	+4.7%pt		0.6%	▲1.0%pt
	セグメント別FCF		▲149				
発電システム	売上高	1,775	1,805	+30		908	▲91
	営業損益	▲14	81	+95	(↗) 火力・水力事業	15	▲14
	ROS	▲0.8%	4.5%	+5.3%pt		1.7%	▲1.2%pt
原子力 火力・水力	売上高	582	647	+65	(↗) 安全対策工事関連の工事進捗差等	366	+26
	売上高	1,193	1,158	▲35	(↘) 既受注案件の工事進捗等	542	▲117
送変電・配電等	売上高	1,105	1,077	▲28	(↗) 送変電・配電システム (↘) 太陽光発電システム	538	▲81
	営業損益	▲23	1	+24	(↗) 送変電・配電システムの増収による増益	▲5	▲9
	ROS	▲2.1%	0.1%	+2.2%pt	(↘) 太陽光発電システムの減収による減益	▲0.9%	▲1.5%pt
その他	売上高	▲75	▲60	+15		▲32	▲1
	営業損益	▲13	1	+14		▲1	+6

※ セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

インフラシステムソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		22/上期	23/上期	差	主な差異要因	23/2Q	対前同
インフラシステム ソリューション	売上高	2,970	3,031	+61	為替影響 +31	1,651	+19
	営業損益	37	144	+107	為替影響 +2	105	+78
	ROS	1.2%	4.8%	+3.6%pt		6.4%	+4.7%pt
	セグメント別FCF		285				
公共インフラ	売上高	1,578	1,530	▲48	(▼) 社会システム事業の減収	855	▲7
	営業損益	63	66	+3	(↗) セキュリティ・自動化システム事業の増益	50	+16
	ROS	4.0%	4.3%	+0.3%pt		5.8%	+1.9%pt
鉄道・産業システム	売上高	1,618	1,727	+109	(↗) 産業システム事業の規模増、為替による増収	933	+33
	営業損益	▲26	78	+104	(↗) 産業システム事業の増収による改善	55	+62
	ROS	▲1.6%	4.5%	+6.1%pt		5.9%	+6.7%pt
その他	売上高	▲226	▲226	+0		▲137	▲7

※ 22上期実績はインフラシステムソリューションとデジタルソリューションとの間で一部を組み替えています。

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

ビルソリューション 主要事業内訳

単位:億円

	22/上期	23/上期	差	主な差異要因	23/2Q	対前同
ビルソリューション						
売上高	2,581	1,716	▲865	為替影響 +14 (↗) 昇降機 (国内)、照明 (↘) 昇降機 (海外)、空調事業連結除外影響	898	▲260
営業損益	7	▲23	▲30	為替影響 +1	▲8	▲12
ROS	0.3%	▲1.3%	▲1.6%pt	(↗) 昇降機 (国内、海外)、照明 (↘) 空調事業連結除外影響	▲0.9%	▲1.2%pt
セグメント別FCF		197				

※ 22上期実績には当社の連結対象から外れた空調事業の数値が含まれています。

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		22/上期	23/上期	差	主な差異要因	23/2Q	対前同
デバイス&ストレージソリューション	売上高	4,032	3,785	▲247	為替影響 +129	2,066	▲151
	営業損益	202	75	▲127	為替影響 +29	34	▲91
	ROS	5.0%	2.0%	▲3.0%pt		1.6%	▲4.0%pt
	セグメント別FCF		249				
半導体 ^{※1}	売上高	2,127	2,320	+193	(▼) (半) 民生向けなど一部需要減速 (↗) (N) マスク描画装置販売増	1,238	+28
	営業損益	337	352	+15	(▼) (半) 減収による減益	180	▲33
	ROS	15.8%	15.2%	▲0.6%pt	(↗) (N) 増収による増益	14.5%	▲3.1%pt
HDD他 ^{※2}	売上高	1,905	1,465	▲440	(▼) (H) モバイル/デスクトップHDD市場の縮小 (▼) (H) ニアラインHDD市場の投資抑制	828	▲179
	営業損益	▲135	▲277	▲142	(▼) (H) 減収による減益	▲146	▲58
	ROS	▲7.1%	▲18.9%	▲11.8%pt		▲17.6%	▲8.9%pt

注: 特定顧客と品質認識について協議中であり、会計基準に則り適切な引当計上をしている。影響額は約▲140億円。

※1: ディスクリート、システムLSI、(株)ニューフレアテクノロジー

(半): ディスクリート、システムLSI

※2: HDD、部品材料、転売等

(H): HDD (N): ニューフレアテクノロジー

リテール&プリンティングソリューション デジタルソリューション

単位:億円

		22/上期	23/上期	差	主な差異要因	23/2Q	対前同
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	2,462	2,636	+174	為替影響 +99 (↗) (R)増収、(P)増収	1,412	+56
	営業損益	▲45	58	+103	為替影響 +3	46	+93
	ROS	▲1.8%	2.2%	+4.0%pt	(↗) (P)増益 (↘) (R)減益	3.3%	+6.8%pt
	セグメント別FCF		14				

(R):リテール事業
(P):プリンティング(ワークプレイス)事業

		22/上期	23/上期	差	主な差異要因	23/2Q	対前同
デジタルソリューション	売上高	1,094	1,072	▲22	為替影響 ±0 (↘) 一部案件の下期へのスライド (↘) 中部東芝エンジニアリング(株)*売却影響	564	▲33
	営業損益	78	63	▲15	為替影響 ▲1	37	▲21
	ROS	7.1%	5.9%	▲1.2%pt	(↘) 一部案件のスライドによる減益 (↘) 中部東芝エンジニアリング(株)*売却影響	6.6%	▲3.1%pt
	セグメント別FCF		142				

*現 キオクシアエンジニアリング(株)

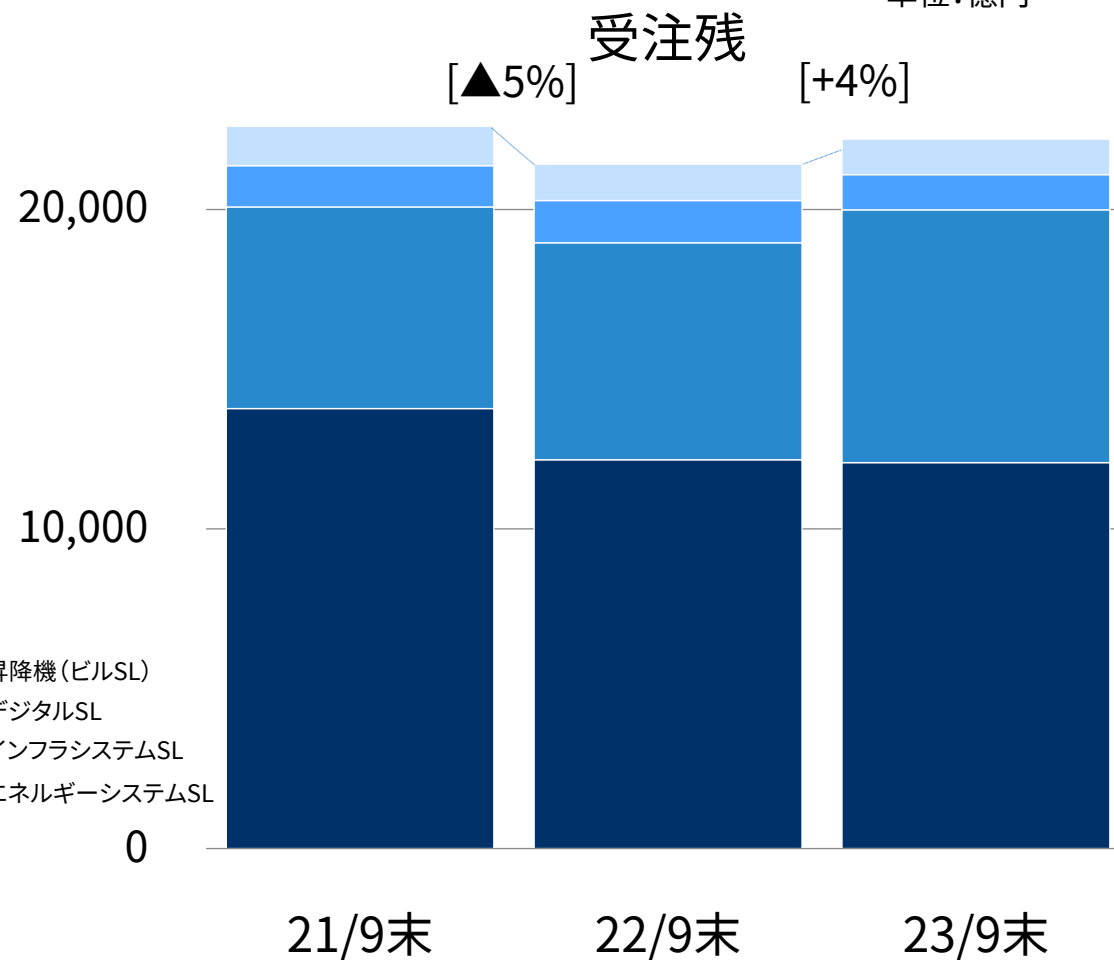
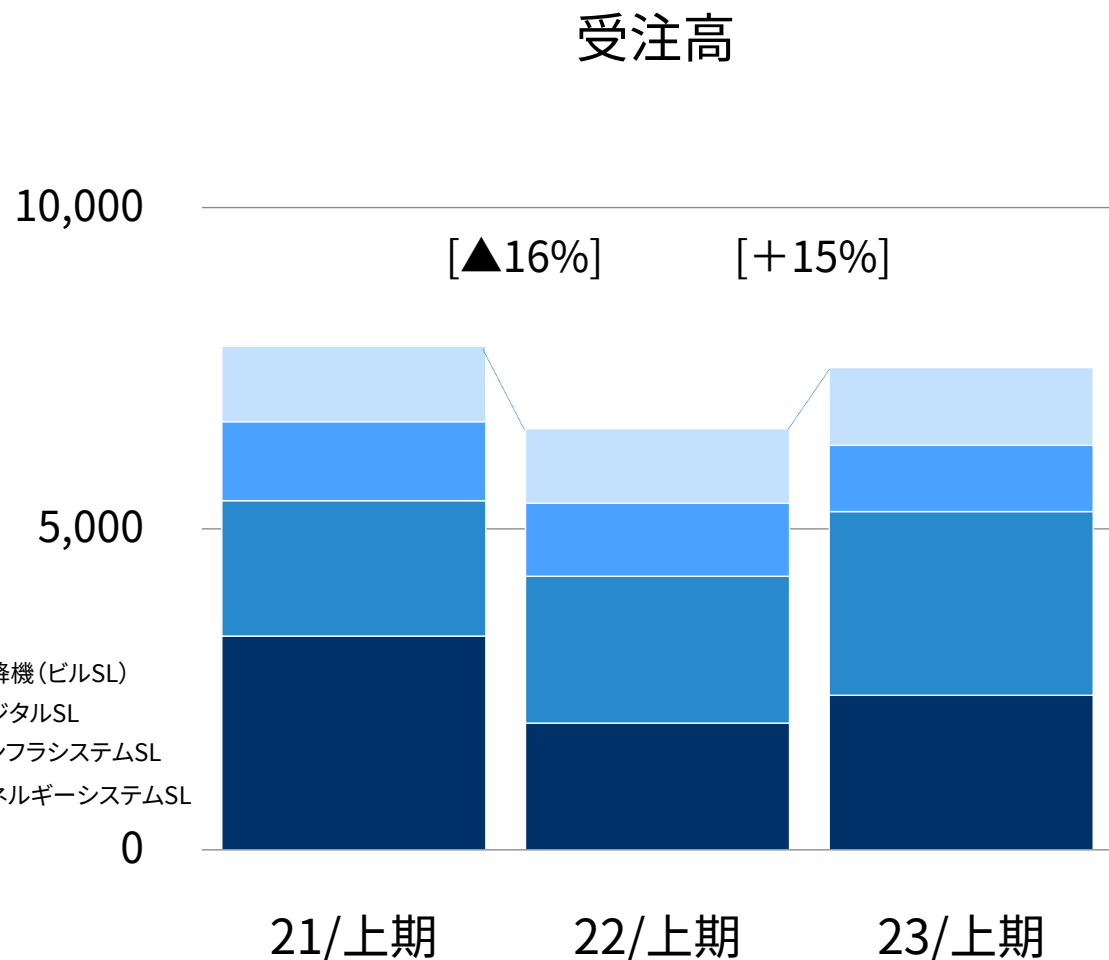
※ 22上期実績はインフラシステムソリューションとデジタルソリューションとの間で一部を組み替えています。

※セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

受注高 受注残 推移

受注高、受注残共に堅調に推移

単位:億円

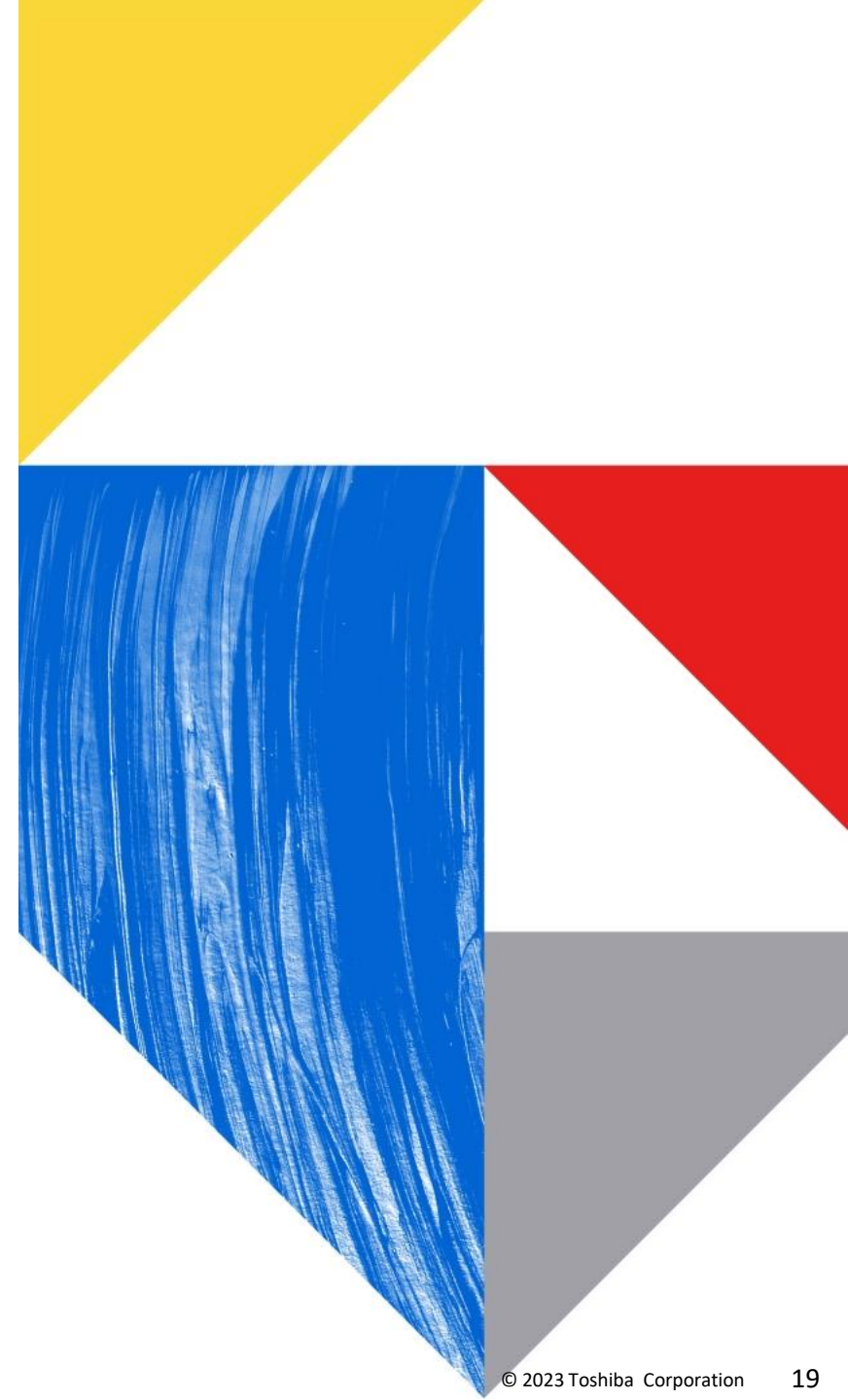


※ "SL"はソリューションの略

※ 受注高及び受注残は、社内管理上の経営指標です。受注残は、四半期報告書で公表している残存履行義務とは異なります。

03

補足説明事項



キオクシア持分法損益

単位：億円

	持分法損益	(PPA影響) 内数	除PPA影響	
22年度	1Q実績	122	(▲41)	163
	2Q実績	131	(▲16)	147
	3Q実績	▲ 339	(▲15)	▲ 324
	4Q実績	▲ 490	(▲14)	▲ 476
23年度	1Q実績	▲ 411	(▲11)	▲ 400
	2Q実績	▲ 350	(▲4)	▲ 346

(ご参考) ビット成長率・ASP推移

	ビット成長 (対前Q)	ASP (対前Q)	
22年度	1Q実績	20%台前半の減少	10%台前半の上昇
	2Q実績	20%台前半の増加	10%台前半の下落
	3Q実績	10%台半ばの減少	20%台前半の下落
	4Q実績	10%台前半の増加	20%台後半の下落
23年度	1Q実績	10%台半ばの増加	1桁%台半ばの下落
	2Q実績	10%台前半の減少	1桁%台後半の上昇

データ提供：キオクシア

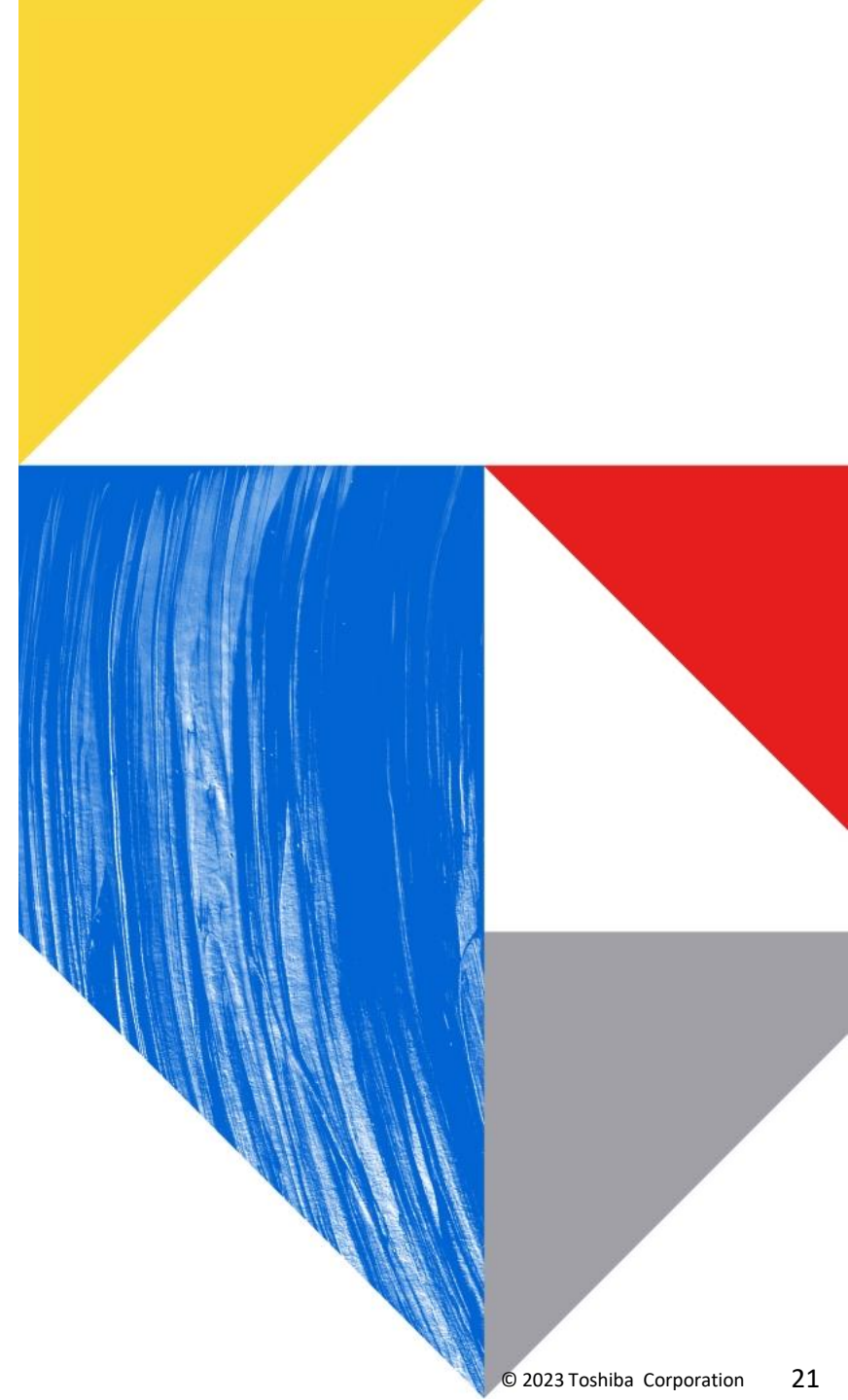
[今後の見通し]

キオクシアの持分法損益に係る今後の見通しについて提供を受けていないため、当社の連結業績については実績のみのご説明とさせていただきます。

⇒ 23年度見通しにおいては、キオクシアの持分法損益の将来見通しを織り込んでいない参考値を開示しています。

04

2023年度業績予想



業績予想 全社

単位:億円

	22年度 実績 ^{※1}	23年度 業績予想	差	対前回予想 (8/7公表)		23/3末 実績	24/3末 見通し	差	対前回予想 (8/7公表)
売上高 伸長率	33,617	32,000	▲1,617 ▲5%	0	株主資本 株主資本比率	12,474 35.2%	※ 12,350 33.8%	▲124 ▲1.4%pt	▲350 ▲0.5%pt
営業損益 ROS	1,105 3.3%	1,100 3.4%	▲5 +0.1%pt	0 0.0%pt	Net有利子負債 Net D/Eレシオ	1,617 13%	※ 1,700 14%	+83 +1%pt	0 +1%pt
EBITDA EBITDAマージン	2,264 6.7%	2,150 6.7%	▲114 ▲0.0%pt	0 0.0%pt	期末日為替レート (米ドル)	134円	120円	▲14円	0円
税引前損益	1,890	※ 250	▲1,640	▲350	※23年度見通しは、キオクシアの持分法損益の将来見通しを織り込んでいない参考値です。				
当期純損益	1,266	※ ▲50	▲1,316	▲350					
ROE	10.3%	※ ▲0.4%	▲10.7%pt	▲2.8%pt					
ROIC ^{※2}	8.7%	※ 0.3%	▲8.4%pt	▲2.3%pt					
フリー・キャッシュ・フロー	252	0	▲252	0					

※1 22年度実績には当社の連結対象から外れた空調事業の数値が一部含まれています。

※2 ROIC=(当期純損益-非支配持分帰属損益-支払利子×(1-税率))÷(純有利子負債+純資産)

業績予想 セグメント別

		22年度 実績	23年度 業績予想	差	(伸長率)	単位:億円 対前回予想 (8/7公表)
エネルギーシステム ソリューション	売上高	6,695	5,900	▲795	(▲12%)	0
	営業損益	304	300	▲4		0
	ROS	4.5%	5.1%	+0.6%pt		0.0%pt
インフラシステム ソリューション	売上高	6,863	7,400	+537	(+8%)	0
	営業損益	459	550	+91		0
	ROS	6.7%	7.4%	+0.7%pt		0.0%pt
ビル ソリューション	売上高	4,481	3,600	▲881	(▲20%)	0
	営業損益	59	▲30	▲89		0
	ROS	1.3%	▲0.8%	▲2.1%pt		0.0%pt
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	5,131	5,100	▲31	(▲1%)	0
	営業損益	▲41	180	+221		0
	ROS	▲0.8%	3.5%	+4.3%pt		0.0%pt
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,971	7,500	▲471	(▲6%)	0
	営業損益	429	400	▲29		0
	ROS	5.4%	5.3%	▲0.1%pt		0.0%pt
デジタル ソリューション	売上高	2,459	2,500	+41	(+2%)	0
	営業損益	262	260	▲2		0
	ROS	10.7%	10.4%	▲0.3%pt		0.0%pt
その他・消去	売上高	17	0	▲17		0
	営業損益	▲367	▲560	▲193		0
合計	売上高	33,617	32,000	▲1,617	(▲5%)	0
	営業損益	1,105	1,100	▲5		0
	ROS	3.3%	3.4%	+0.1%pt		0.0%pt

※ 22年度実績はインフラシステムソリューションとデジタルソリューションとの間で一部を組み替えています。

※ ビルソリューションにおいて、22年度実績には当社の連結対象から外れた空調事業の数値が一部含まれています。

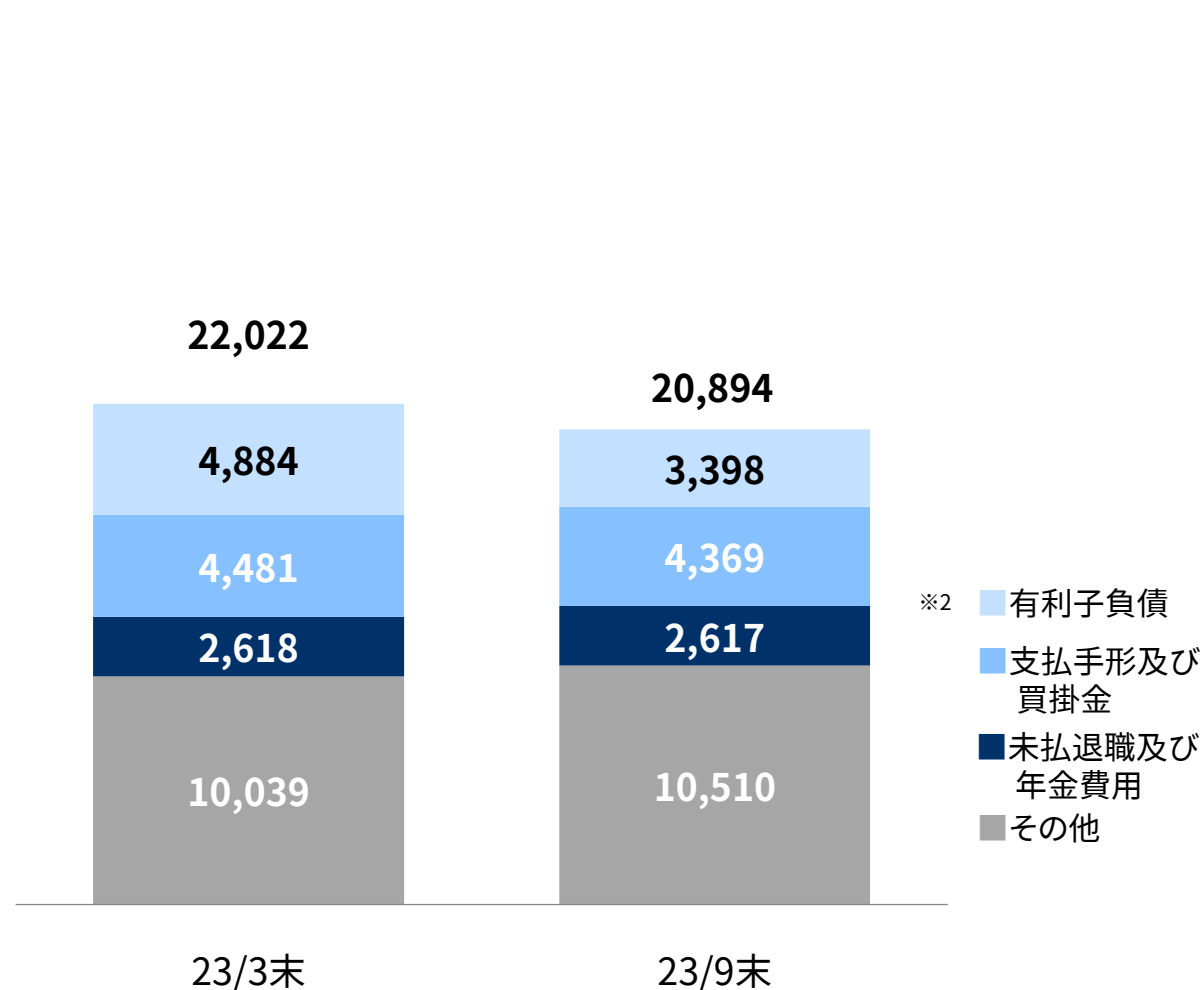
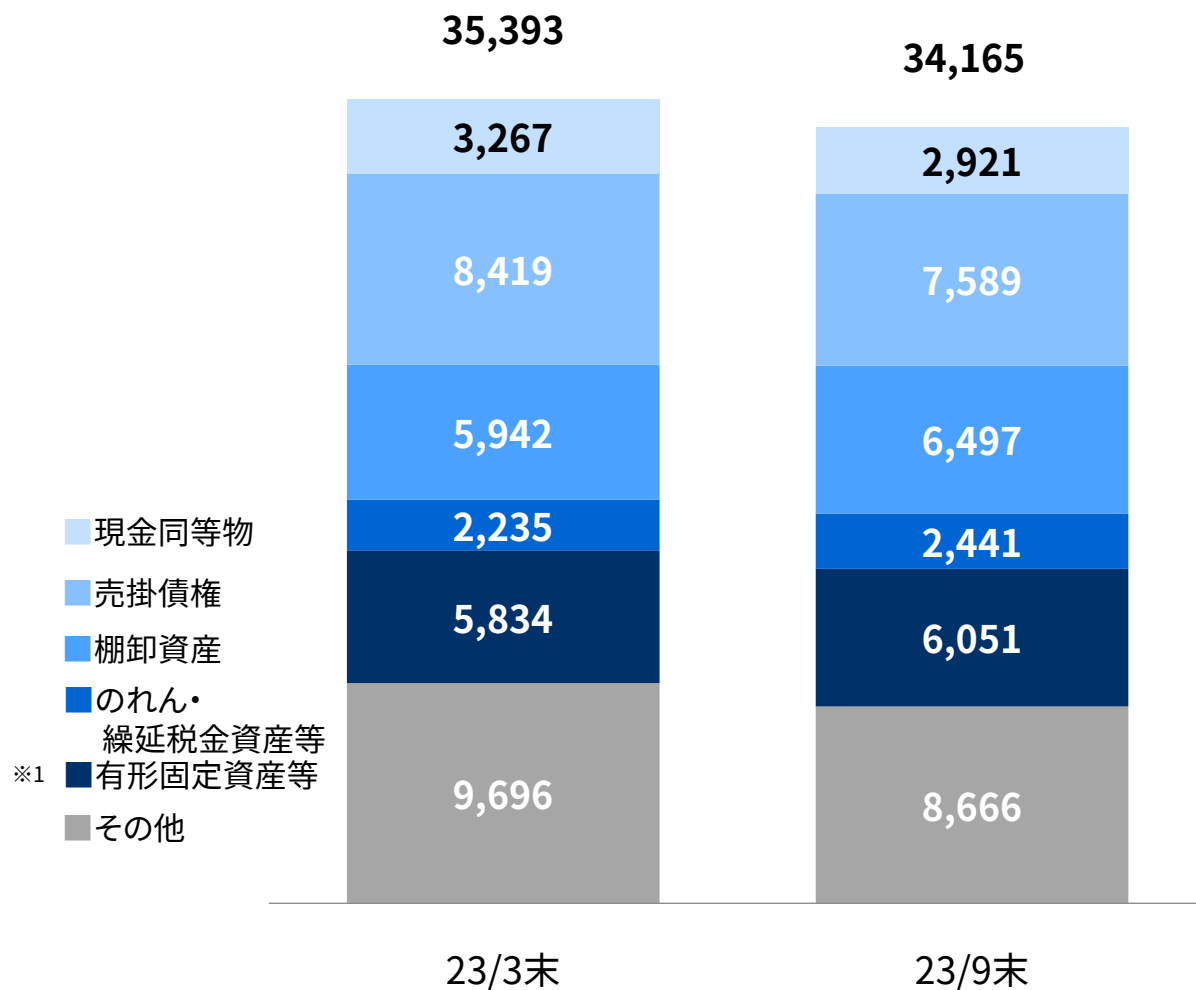
Appendix

貸借対照表

単位: 億円

資産

負債



※1 オペレーティング・リース使用权資産 (23/3末920億円、23/9末824億円) を含みます。

※2 オペレーティング・リース債務 (23/3末960億円、23/9末854億円) を含みます。

設備投資(発注ベース)

単位:億円

設備投資(発注ベース)	22年度 実績	23年度 見通し	対前回 (8/7公表)	23/上期 実績	23/2Q 実績	23/2Qの主な案件
エネルギーシステム ソリューション	68	120	0	53	41	
インフラシステム ソリューション	118	120	0	60	28	
ビル ソリューション	71	50	0	12	7	
リテール&プリンティング ソリューション	61	120	0	36	14	
デバイス&ストレージ ソリューション	1,172	730	0	516	127	セラミックス製品関連投資
デジタル ソリューション	16	20	0	6	2	
その他	406	640	0	381	41	
合計	1,912	1,800	0	1,064	260	
投融資	26	50	0			

TOSHIBA